

ファイル交換ソフトの利用に関する調査

アンケート調査報告書（概要版）

2007年12月

目次

I. 調査概要	1
II. 回答者特性	2
III. 調査結果	3
1. スクリーニング調査	3
2. 現在利用者調査	4
■ ファイル交換ソフトの利用状況	4
ファイル交換ソフト利用のきっかけ	4
ファイル交換ソフト利用の理由・目的	5
利用ファイル交換ソフト	6
ファイル交換ソフトの利用期間	7
ファイル交換ソフトの接続時間	8
ファイル交換ソフトに対する考え方	9
■ ダウンロード経験・ダウンロード状況	10
ダウンロード経験のあるファイルのジャンル	10
ファイルのダウンロード数	12
■ 共有経験・共有状況	14
共有経験の有無	14
共有経験のあるファイルのジャンル	15
ファイルの共有数	17
共有のためのファイル作成の経験	19
3. 過去利用者調査	20
ファイル交換ソフトの利用期間	20
ファイル交換ソフトの利用をやめた理由	21
今後のファイル交換ソフトの利用意向	22

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

社団法人日本レコード協会

日本国際映画著作権協会

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、インターネットユーザーにおけるファイル交換の利用実態を把握することで、今後の効果的なファイル交換対策を講じるための基礎的資料を作成することを目的として実施した。

2. 調査の方法

本調査は、(株)メディアインタラクティブが運営するアンケートシステム「アイリサーチ」のモニターを活用して行うWEBアンケート方式で実施した。

3. 調査の構成

本調査は以下の3つの調査により構成される。

- (1)スクリーニング調査
- (2)現在利用者を対象とした調査
- (3)過去利用者を対象とした調査

4. 調査実施期間

2007年9月14日～9月24日

5. 回収数

回収数は以下のとおりである。

- (1)スクリーニング調査……………20,301S
- (2)現在利用者を対象とした調査……………1,943S
- (3)過去利用者を対象とした調査……………2,205S

II. 回答者特性

性別

	全体	男性	女性	無回答
現在利用者	1943 100.0	1311 67.5	632 32.5	0 0.0
過去利用者	2205 100.0	1436 65.1	769 34.9	0 0.0

上段：実数
下段：構成比（%）

年代

	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
現在利用者	1943 100.0	171 8.8	448 23.1	674 34.7	456 23.5	145 7.5	49 2.5	0 0.0
過去利用者	2205 100.0	98 4.4	504 22.9	838 38.0	509 23.1	200 9.1	56 2.5	0 0.0

職業

	全体	会社役員・役員	会社員・団体職員	公務員	教員	フリーランス	専門的職業	派遣社員・契約社員	パート・アルバイト
現在利用者	1943 100.0	46 2.4	821 42.3	51 2.6	14 0.7	153 7.9	51 2.6	98 5.0	158 8.1
過去利用者	2205 100.0	65 2.9	1024 46.4	75 3.4	34 1.5	174 7.9	40 1.8	95 4.3	177 8.0

	専業主婦	小学生・中学生	高校生	浪人中・予備校生	専門学校・大学生	無職・年金生活	その他	無回答
	183 9.4	15 0.8	83 4.3	6 0.3	146 7.5	111 5.7	7 0.4	0 0.0
	245 11.1	6 0.3	50 2.3	6 0.3	119 5.4	87 3.9	8 0.4	0 0.0

III. 調査結果

1. スクリーニング調査

あなたのパソコン歴はどれくらいですか。(N = 20,301)

- 1 . 1年未満 (1.9%)
- 2 . 1年以上3年未満 (8.9%)
- 3 . 3年以上5年未満 (15.3%)
- 4 . 5年以上10年未満 (40.0%)
- 5 . 10年以上 (33.9%)
- * 無回答 (0.0%)

あなたのご自宅でお使いになる(最もよく利用している)パソコンについてうかがいます。

・そのパソコンはどなたがお使いですか。(N = 20,301)

- 1 . 自分専用 (60.1%)
- 2 . 家族などと共用 (39.9%)
- * 無回答 (0.0%)

・使用しているパソコンのOSは次のどれにあたりますか。(N = 20,301)

- 1 . Windows95 (0.2%)
- 2 . Windows98 (2.9%)
- 3 . WindowsNT (0.1%)
- 4 . Windows2000 (4.3%)
- 5 . WindowsMe (3.3%)
- 6 . WindowsXP (78.8%)
- 7 . WindowsVista (7.6%)
- 8 . その他Windows (0.1%)
- 9 . MacOS8 (0.0%)
- 10 . MacOS9 (0.3%)
- 11 . MacOSX (2.3%)
- 12 . その他MacOS (0.0%)
- 13 . Linux (0.0%)
- 14 . その他のOS (0.0%)
- * 無回答 (0.0%)

・インターネット回線は、次のどれにあたりますか。(N = 20,301)

- 1 . ブロードバンド (96.0%)
- 2 . ナローバンド (3.2%)
- 3 . その他 (0.8%)
- * 無回答 (0.0%)

あなたはファイル交換ソフトを利用して、インターネットでファイル交換を行ったことがありますか。

(N = 20,301)

この設問から、ファイル交換ソフトの利用率を算出した。その結果は以下のとおりである。

「現在、ファイル交換ソフトを利用している(2006年9月以降に利用したことがある)」の有効回答数()は1943Sで、全体の9.6%であった。

スクリーニング調査にも回答し、本調査にも回答した人(過去利用者も同様)

なおスクリーニング調査のみで、「現在、ファイル交換ソフトを利用している」の回答数は2,333S、「現在は利用していないが、過去にファイル交換ソフトを利用していた」の回答数は2,365S

「現在は利用していないが、過去にファイル交換ソフトを利用していた(2006年8月以前に利用していた)」の有効回答数は2205Sで全体の10.9%であった。

他方、「ファイル交換ソフトのことは知っているが、利用したことはない」は53.4%、「ファイル交換ソフトのことを知らない」は23.5%であった。

2. 現在利用者調査

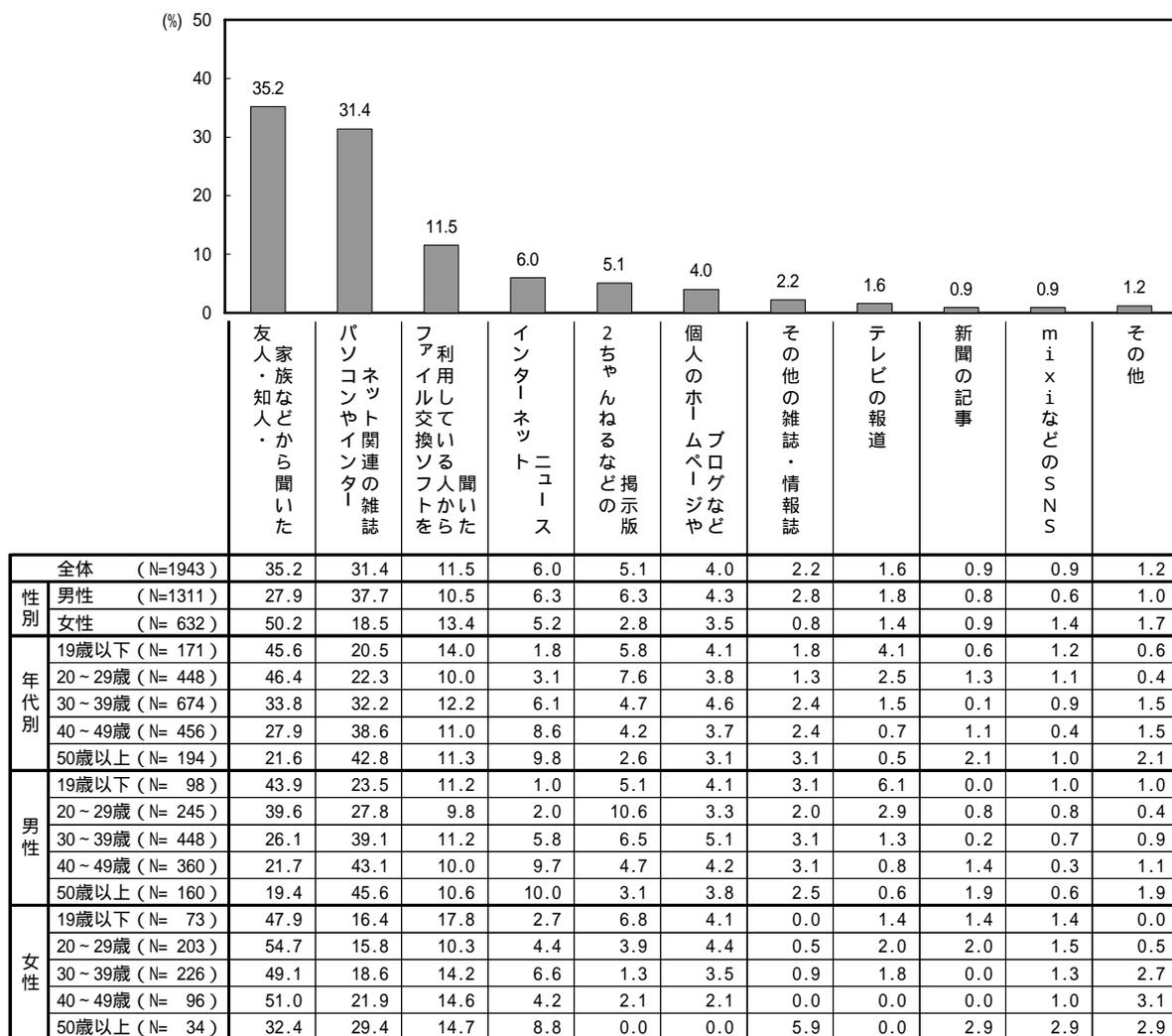
■ ファイル交換ソフトの利用状況

ファイル交換ソフト利用のきっかけ

「友人・知人・家族などから聞いた」が35.2%で最も多く、「パソコンやインターネット関連の雑誌」が31.4%で次いでいる。

性別で見ると、男性は「パソコンやインターネット関連の雑誌」が最も多いが、女性は「友人・知人・家族などから聞いた」が半数を占めている。一方、年代別では、「友人・知人・家族などから聞いた」は若年層ほど比率が高く、逆に、「パソコンやインターネット関連の雑誌」は年齢が高くなるにつれ、比率が上昇している。

【図2-1】ファイル交換ソフト利用のきっかけ(全体結果および属性別 / 現在利用者)



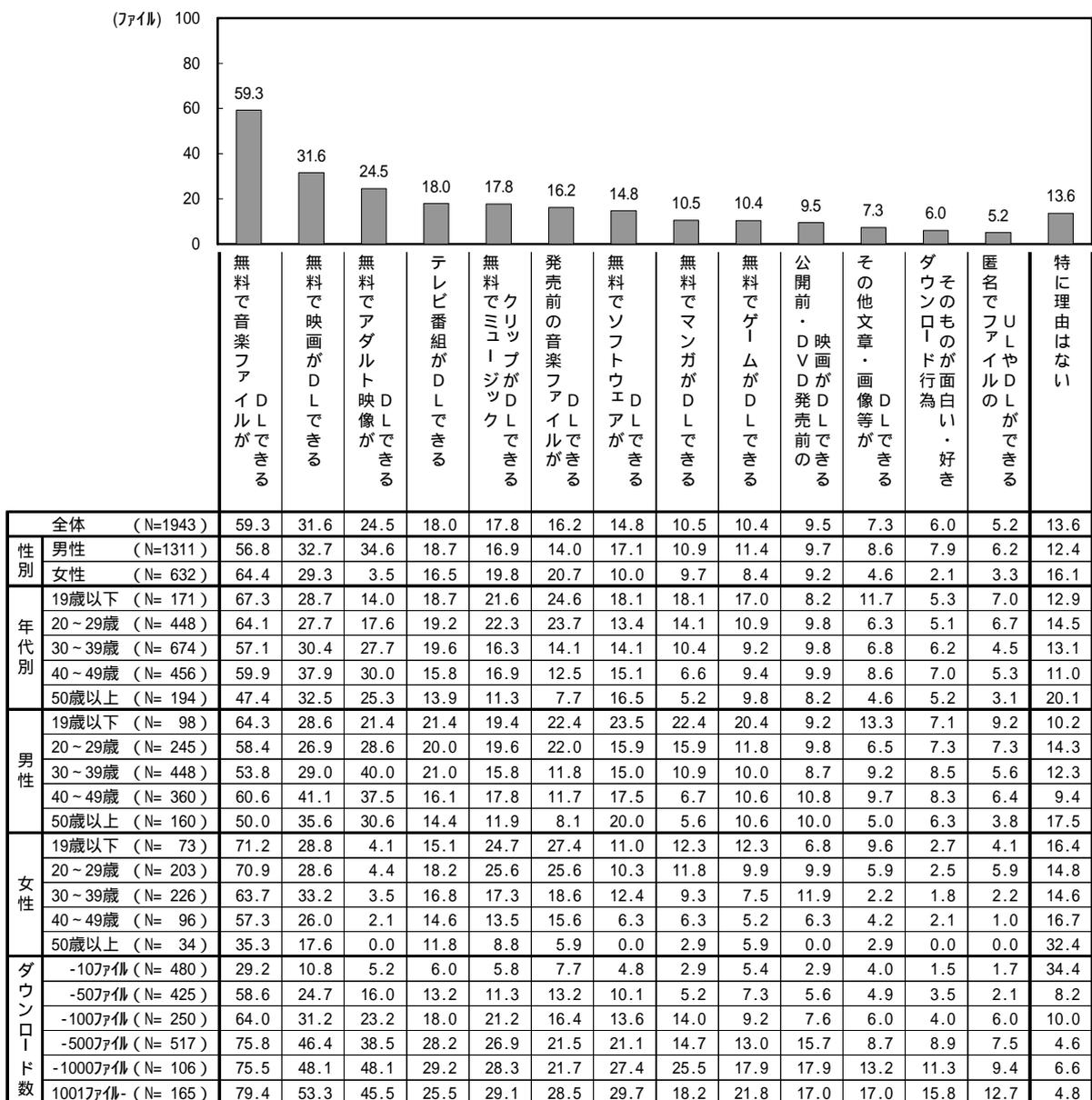
ファイル交換ソフト利用の理由・目的

ファイル交換ソフトを利用する最大の理由・目的は「無料で音楽ファイルがダウンロードできる」ことで、現在利用者の約6割が挙げている。以下、「無料で映画がダウンロードできる」、「無料でアダルト映像がダウンロードできる」がトップ3。

いずれの属性でみても、「無料で音楽ファイルをダウンロードできる」ことが最大の理由・目的となっている。男性は「無料でアダルト映像がダウンロードできる」ことが2位で、特に30～40代での比率の高さが目立つ。また、「発売前の音楽ファイルがダウンロードできる」ことは男女とも若年層に支持が多い。

ダウンロード数別では、ダウンロード数が多い層ほど各項目への反応が総じて多く、多目的にファイル交換ソフトを利用していることが示されている。

【図2-2】ファイル交換ソフト利用の理由・目的(全体結果および属性別/現在利用者)



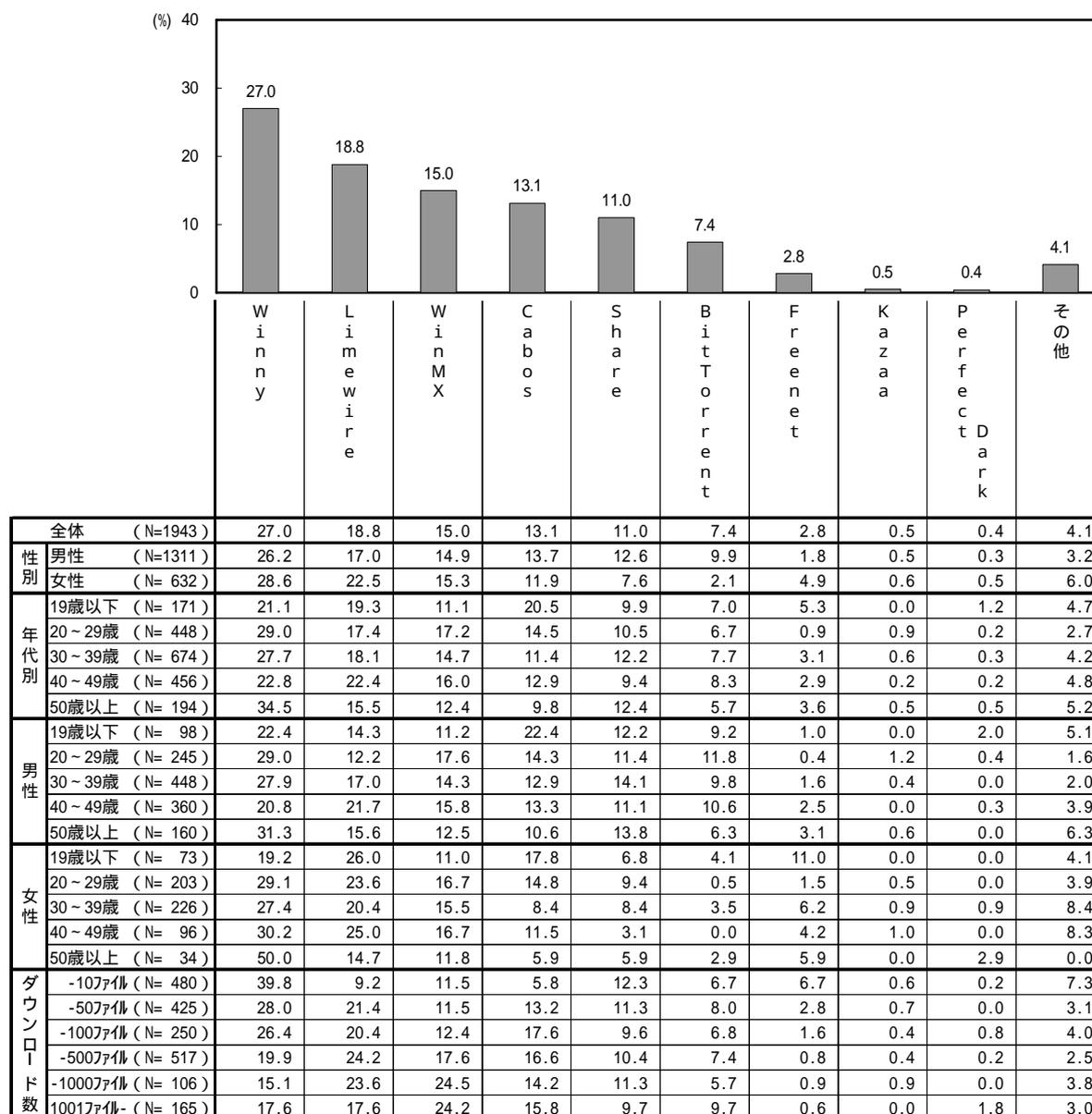
* 全体平均5.0%以上

利用ファイル交換ソフト

現在主に利用しているファイル交換ソフトは「Winny」が27.0%で最も多く、「Limewire」が「WinMX」を逆転して2位となっている。

性*年代別で見ると、40代の男性と10代の女性は「Limewire」がトップ、他はいずれも「Winny」が上回っている。ダウンロード数別では、100ファイル以下の層は「Winny」、101～500ファイルは「Limewire」、501ファイル以上は「WinMX」がそれぞれ最も多くなっている。

【図2-3】主に利用しているファイル交換ソフト(全体結果および属性別/現在利用者)

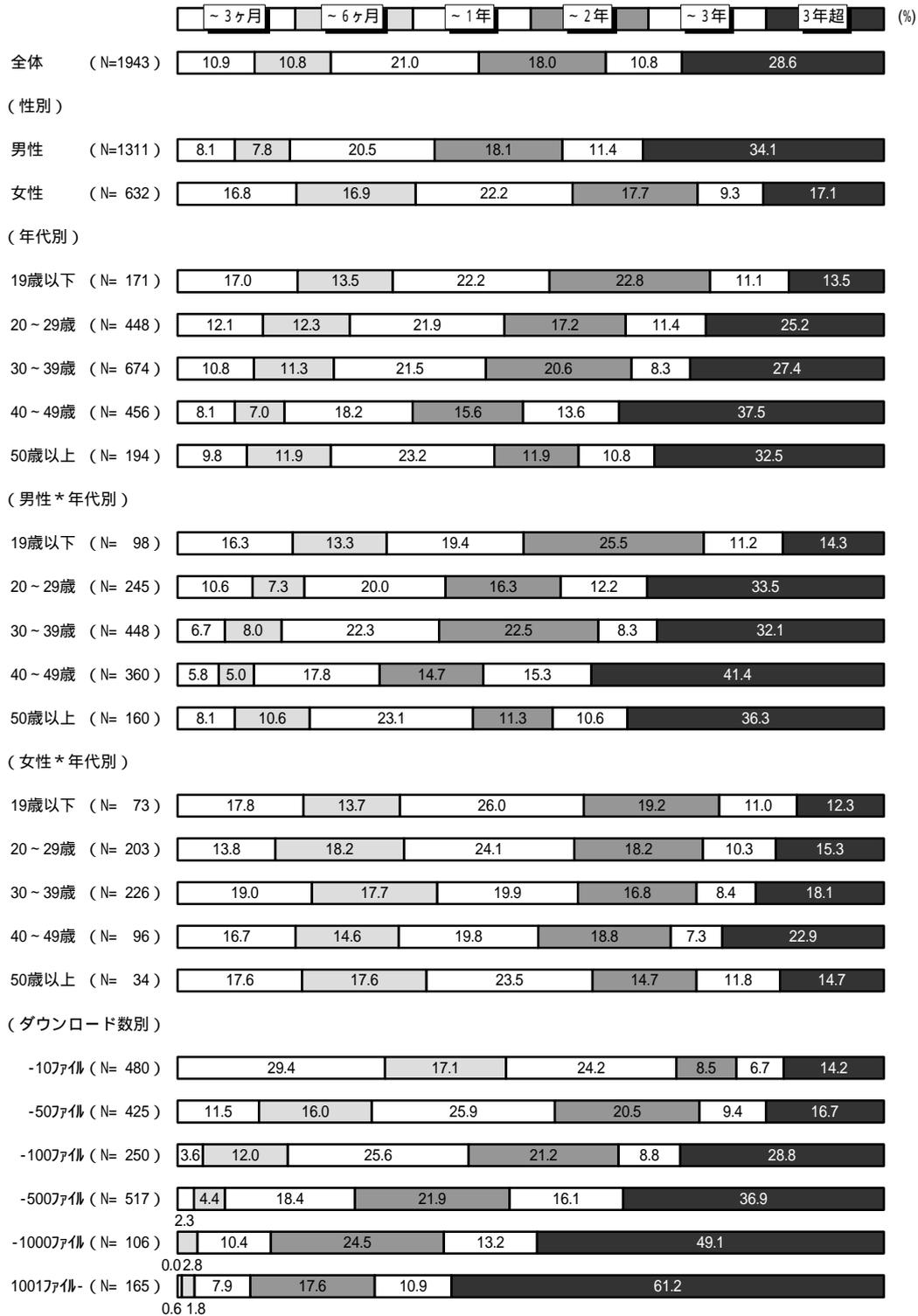


ファイル交換ソフトの利用期間

ファイル交換ソフトの利用期間は、「1年超～2年以下」を中心に、「1年以下」と「2年超」がそれぞれ4割程度を占めている。

性別では、女性よりも男性の方が利用期間の長い人の比率が高く、また、ダウンロード数が多い層ほど利用期間も長く、1001ファイル以上では「3年超」が6割以上を占めている。

【図2-4】ファイル交換ソフトの利用期間(全体結果および属性別/現在利用者)



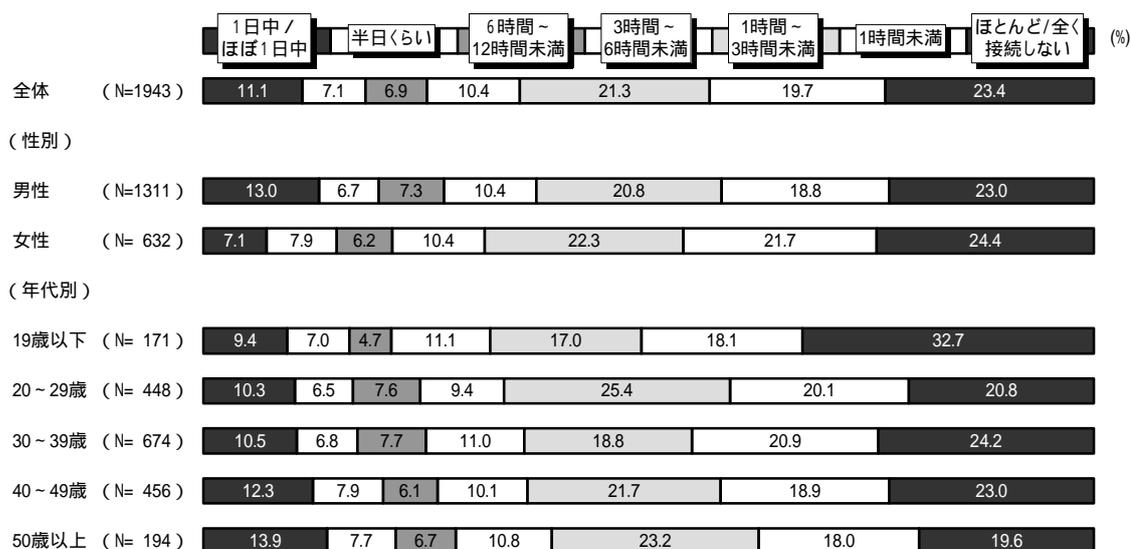
ファイル交換ソフトの接続時間

最もファイル交換を利用するパソコンでの、平日と休日のファイル交換接続時間は下図の通り。休日の方が平日よりも接続時間が長めで、「1日中／ほぼ1日中」が15.0%を占め、「6時間以上」は現在利用者の3分の1以上と多い。一方、「ほとんど／全く接続しない」は休日の9.5%に対し、平日は23.4%に上っている。

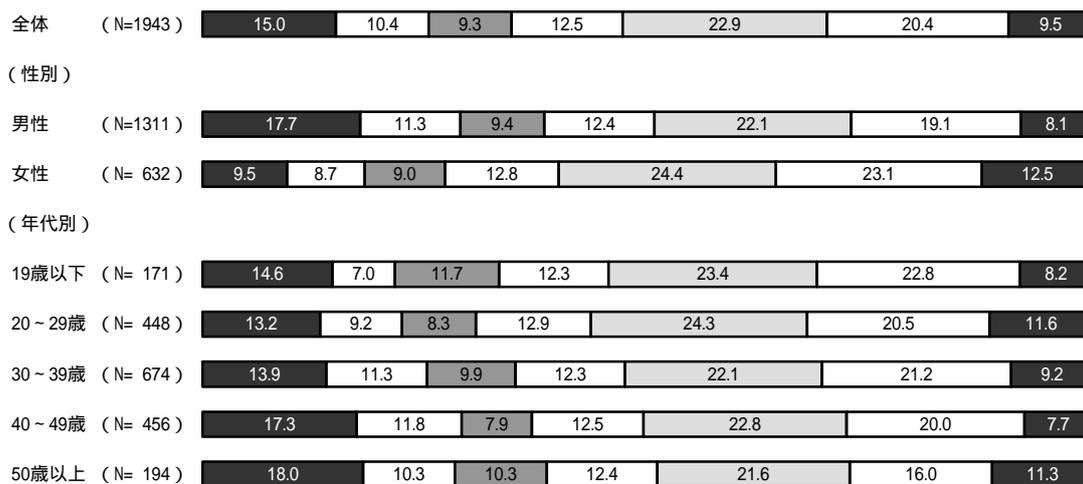
“平日”のファイル交換ソフトの接続時間を性別でみると、男性は長時間接続がより目立つが、「ほとんど／全く接続しない」比率はほとんど差がない。

“休日”のファイル交換ソフトの接続時間を性別でみると、長時間接続は男性の方がより顕著に示される。

【図2-5】ファイル交換ソフトの接続時間 ～ 平日～（全体結果および属性別／現在利用者）



【図2-6】ファイル交換ソフトの接続時間 ～ 休日～（全体結果および属性別／現在利用者）

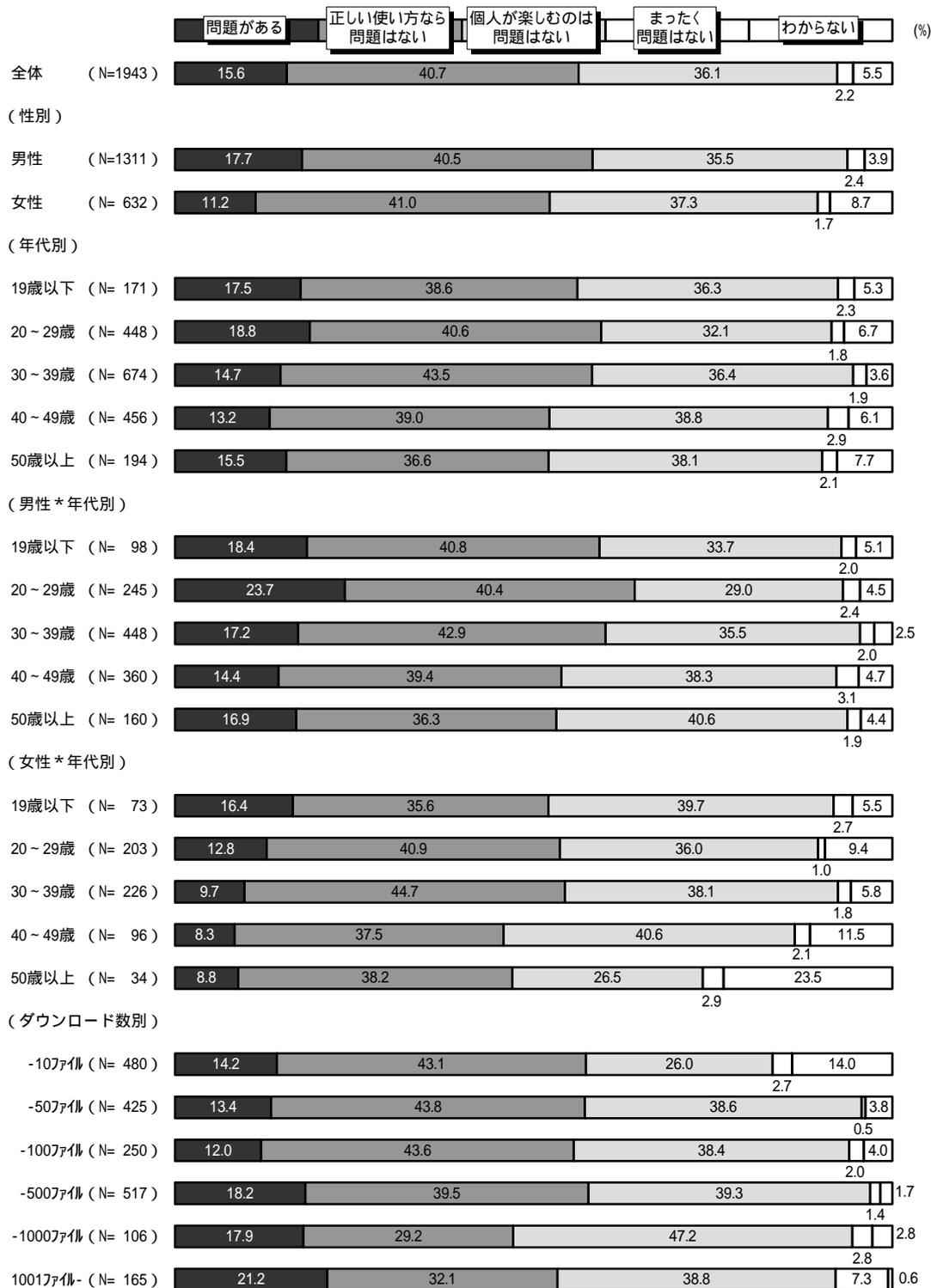


ファイル交換ソフトに対する考え方

ファイル交換ソフトは「問題がある」と考える人は15.6%にとどまり、「正しい使い方なら問題ない」あるいは「個人が楽しむのは問題ない」と考えている人が4分の3以上を占めている。

「問題がある」の比率を属性別にみると、女性の11.2%に対し男性は17.7%とやや高く、男性では20代の23.7%が最高。また、ダウンロード数が多い層ほど、「問題がある」と認識している人の割合が高くなっている点が目につく。

【図2-7】ファイル交換ソフトに対する考え方(全体結果および属性別/現在利用者)



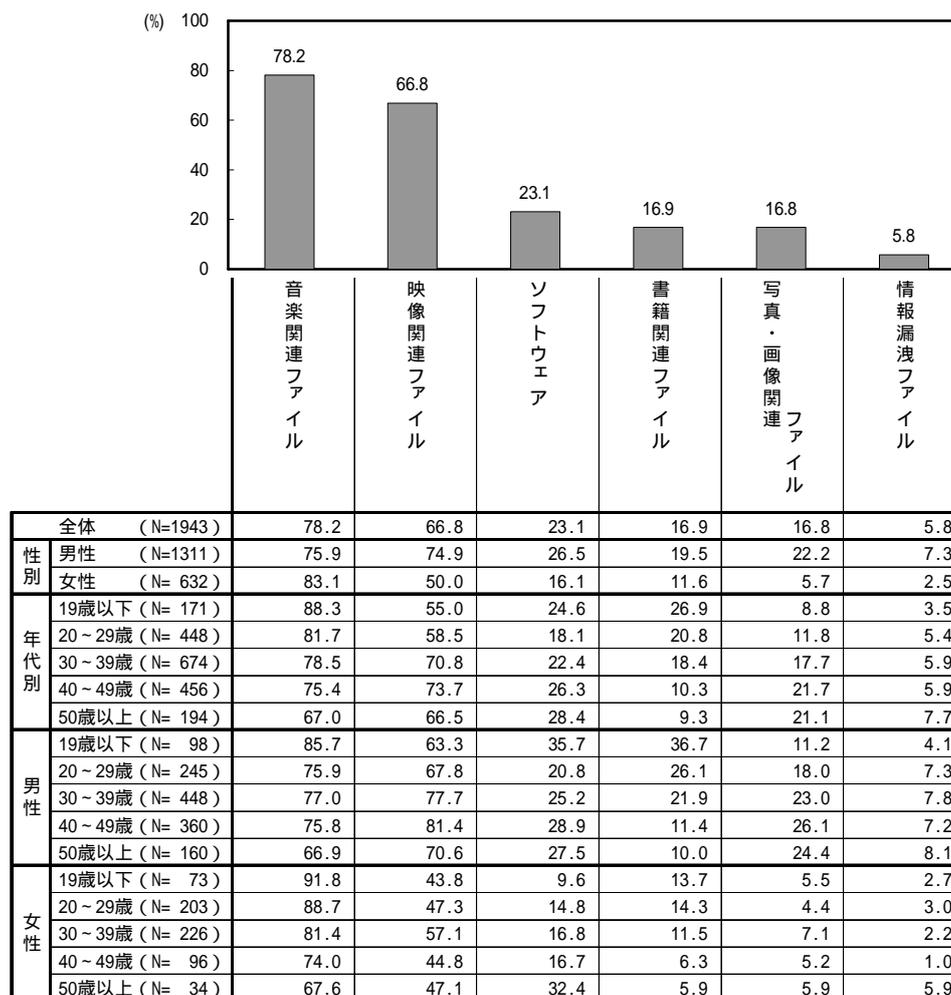
■ ダウンロード経験・ダウンロード状況

ダウンロード経験のあるファイルのジャンル

ダウンロードしたことがあるファイルのジャンルは、「音楽関連ファイル」が78.2%で最も多く、次いで「映像関連ファイル」の66.8%。

性別では、男性は「音楽関連ファイル」と「映像関連ファイル」が拮抗しているが、女性は「音楽関連ファイル」の高さが目立つ。年代別では、「書籍関連ファイル」は男女とも若年層での比率が相対的に高く、「写真・画像関連ファイル」は30代以上の男性に多くみられる。

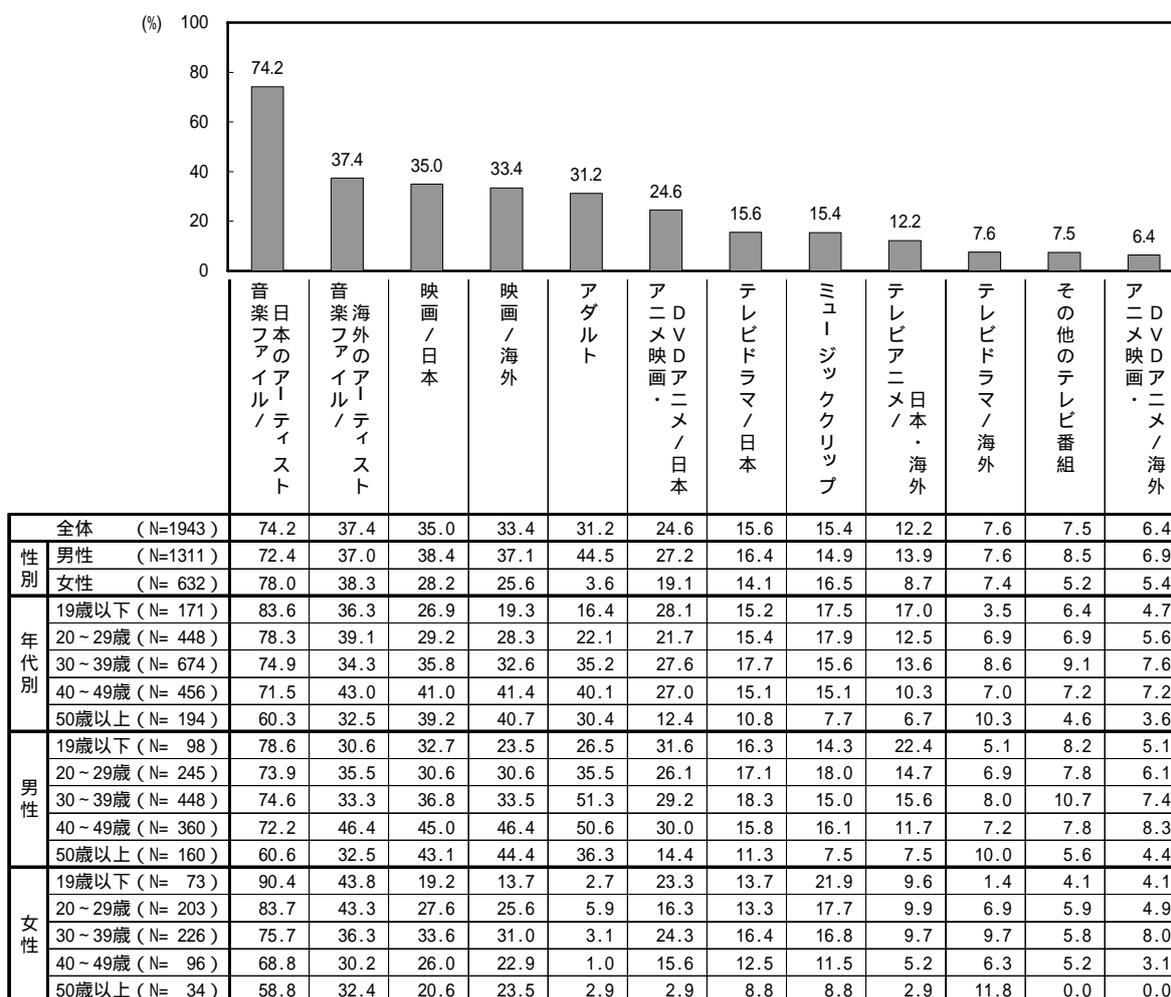
【図2-8】ダウンロード経験のあるファイルのジャンル(全体結果および属性別 / 現在利用者)



ダウンロードしたことがある音楽関連ファイルと映像関連ファイルの種類は、「音楽ファイル／日本のアーティスト」が74.2%で圧倒的に多く、以下、「音楽ファイル／海外のアーティスト」「映画／日本」「映画／海外」「アダルト」が3割台で続いている。

性別では、「アダルト」は男性が女性を大きく上回り、「映画／日本」「映画／海外」「アニメ映画・DVDアニメ／日本」なども男性のダウンロード率の方が高くなっている。男性の年代別では、「音楽ファイル／日本のアーティスト」は若年層の方が比率が相対的に高いが、「音楽ファイル／海外のアーティスト」は40代がピークとなっている。「映画」は内外を問わず40代以上のダウンロードが目立ち、「アダルト」は30～40代の半数以上となっている。女性の年代別では、「音楽ファイル(日本、海外とも)」「ミュージッククリップ」は若年層ほど比率が高く、「映画(日本、海外とも)」は30代が最も高い。

【図2-9】ダウンロード経験のある音楽関連／映像関連ファイルの種類(全体結果および属性別 / 現在利用者)



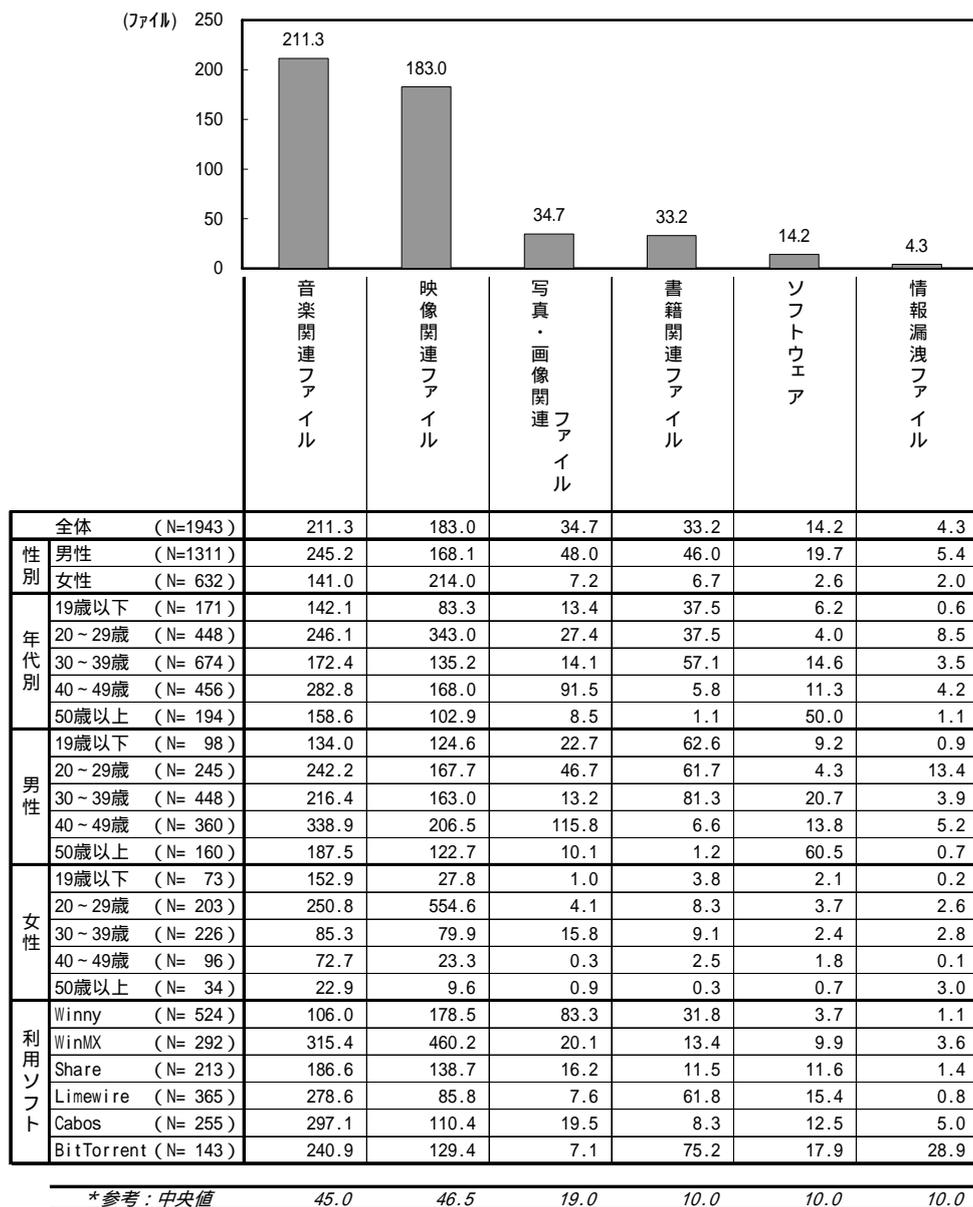
ファイルのダウンロード数

ジャンル別では、『音楽関連ファイル』の平均「211.3ファイル」が最も多く、次いで『映像関連ファイル』の「183.0ファイル」。一方、最も少ないのは『情報漏洩ファイル』の「4.3ファイル」。

なお、属性別にみた各ジャンルのダウンロード数の平均は以下の通り。

<参考> 平均値は大量にダウンロードした人の影響を受けやすいため、ダウンロード経験がある人層の平均像として中央値も算出している。

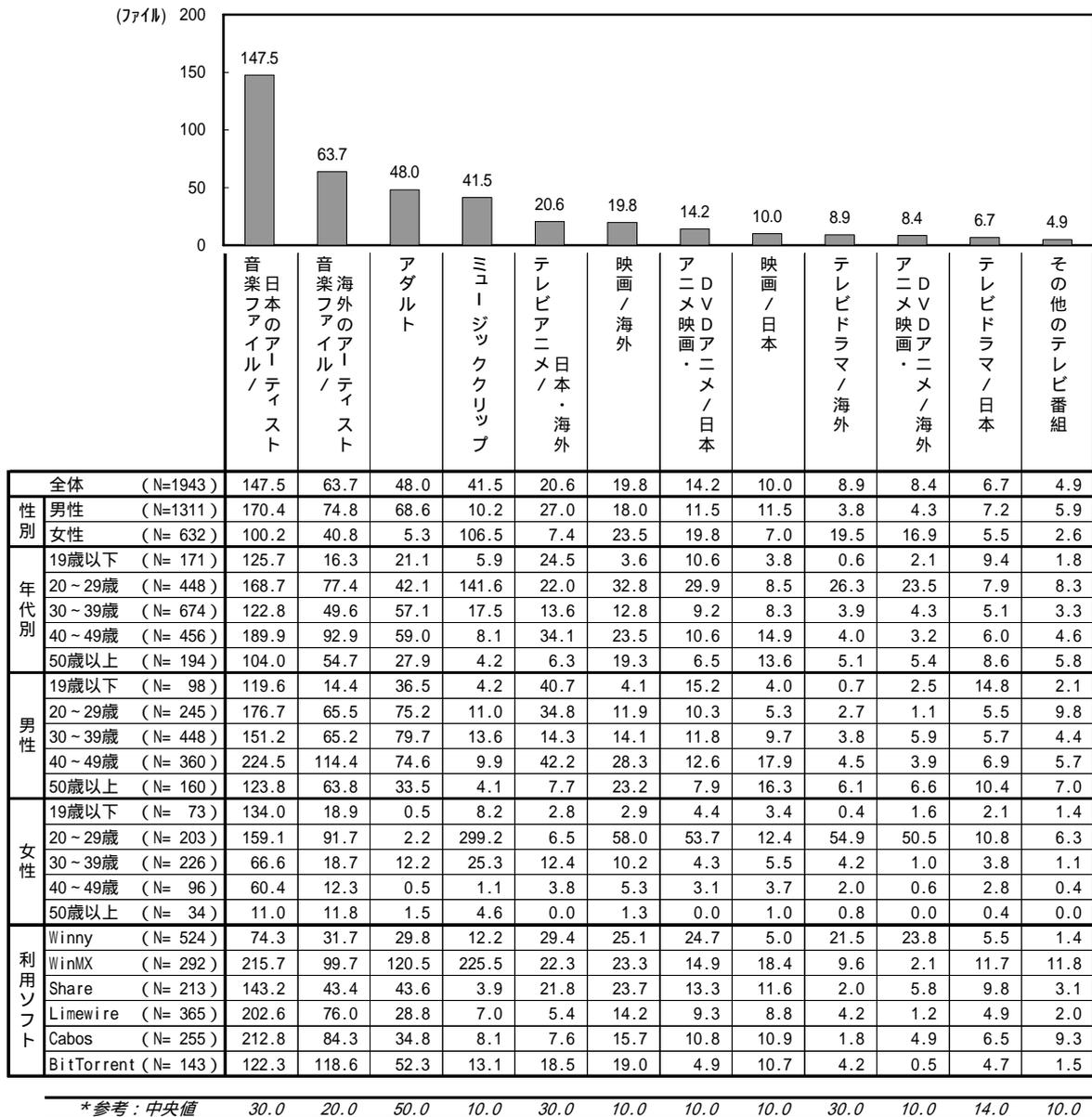
【図2-10】ジャンル別のダウンロード数の平均(全体結果および属性別 / 現在利用者)



音楽関連、映像関連ファイルの内訳では、『音楽ファイル/日本のアーティスト』の「147.5ファイル」が最も多く、同じく音楽関連の『音楽ファイル/海外のアーティスト』の「63.7ファイル」が次いでいる。一方、映像関連ファイルでは、『アダルト』の「48.0ファイル」が最も多い。

なお、属性別にみた各種類のダウンロード数の平均は以下の通り。

【図2-11】音楽関連/映像関連ファイルの種類別のファイルダウンロード数の平均(全体結果および属性別/現在利用者)



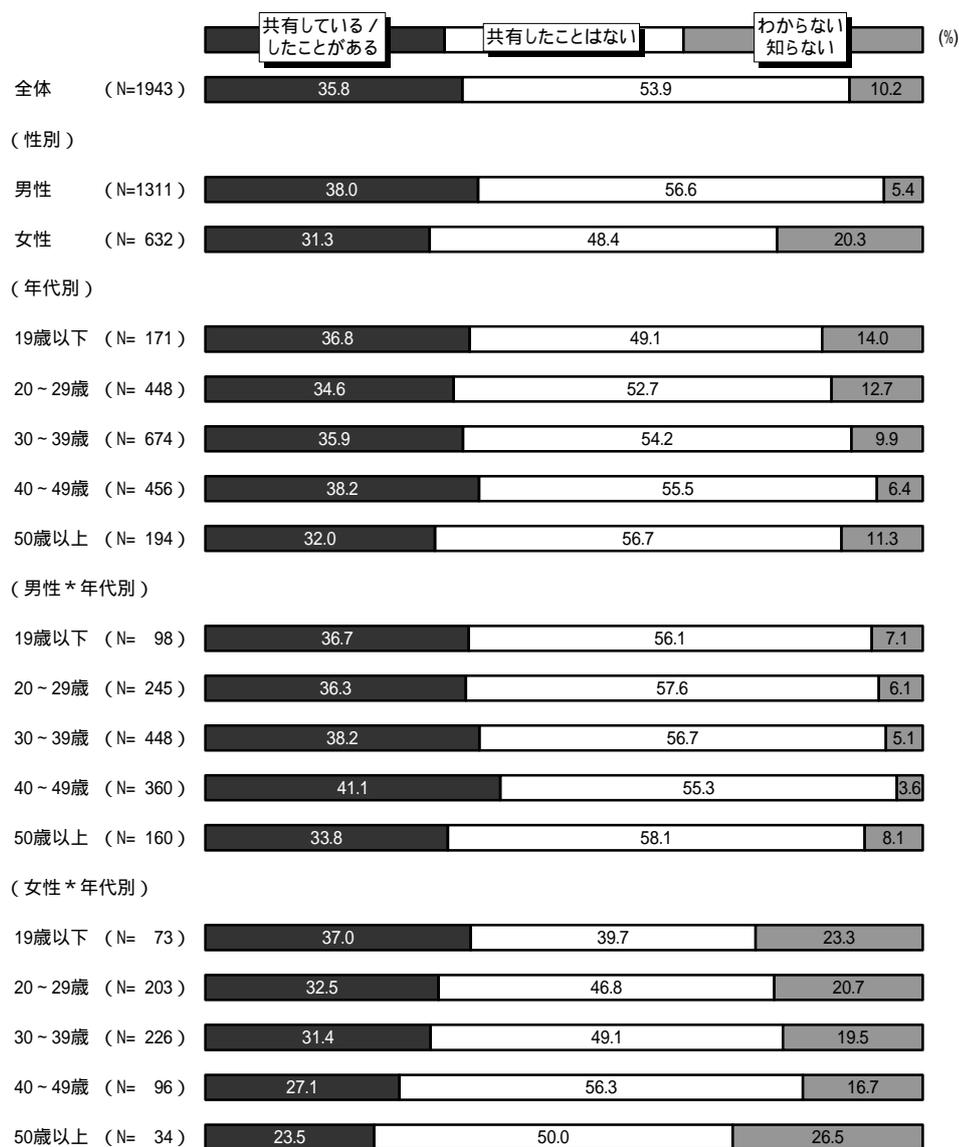
■ 共有経験・共有状況

共有経験の有無

ファイル交換ソフトを現在利用している人のうち、「共有経験がある」のは全体の3分の1を上回る35.8%。「わからない／知らない」と回答した層も約1割に上っている。

性別では、男性の方が女性より「共有経験がある」比率が高い。一方、「わからない／知らない」は女性が大きく上回っている。

【図2-12】共有経験の有無(全体結果および属性別 / 現在利用者)

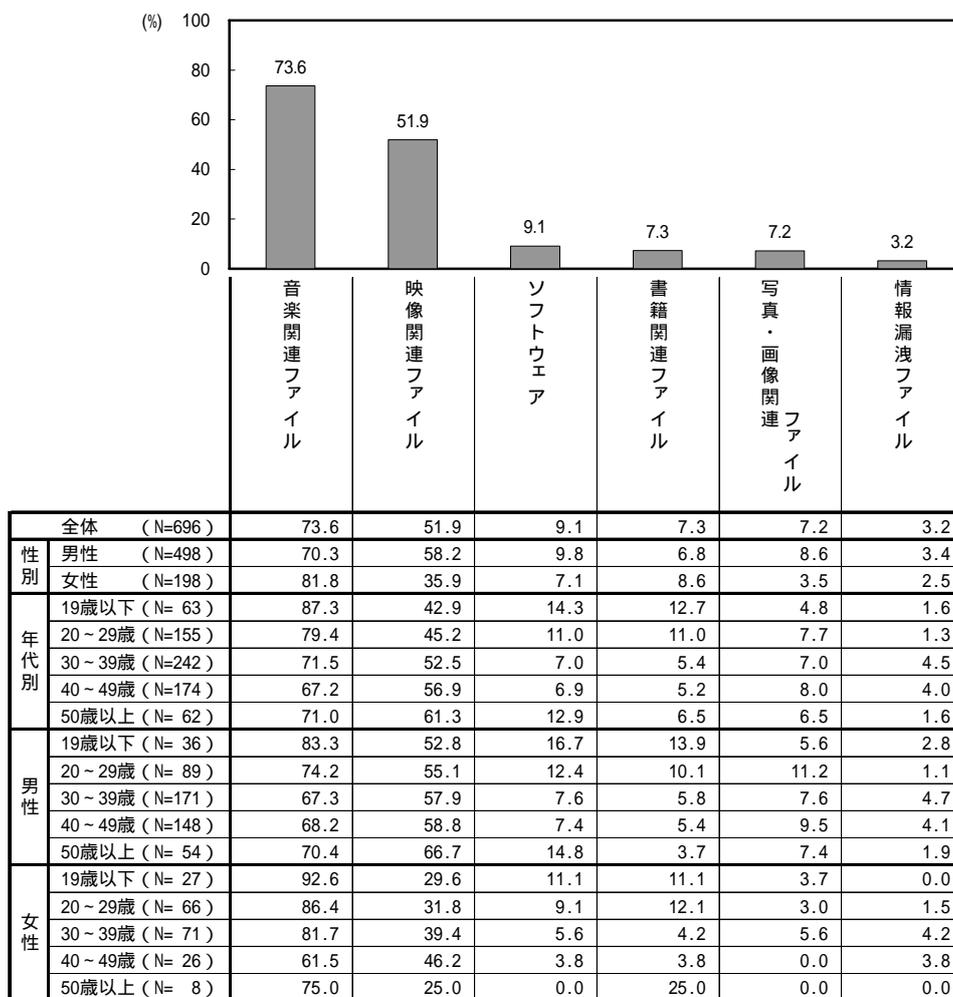


共有経験のあるファイルのジャンル

共有経験者の4分の3近くの73.6%が「音楽関連ファイル」を挙げ最も多く、次いで「映像関連ファイル」の51.9%。他のジャンルはいずれも1割を下回り、「情報漏洩ファイル」の3.2%が最も低い。

性別では、「音楽関連ファイル」は女性の方が男性を上回っている。一方、「映像関連ファイル」は男性でのウェイトが相対的に高くなっている。

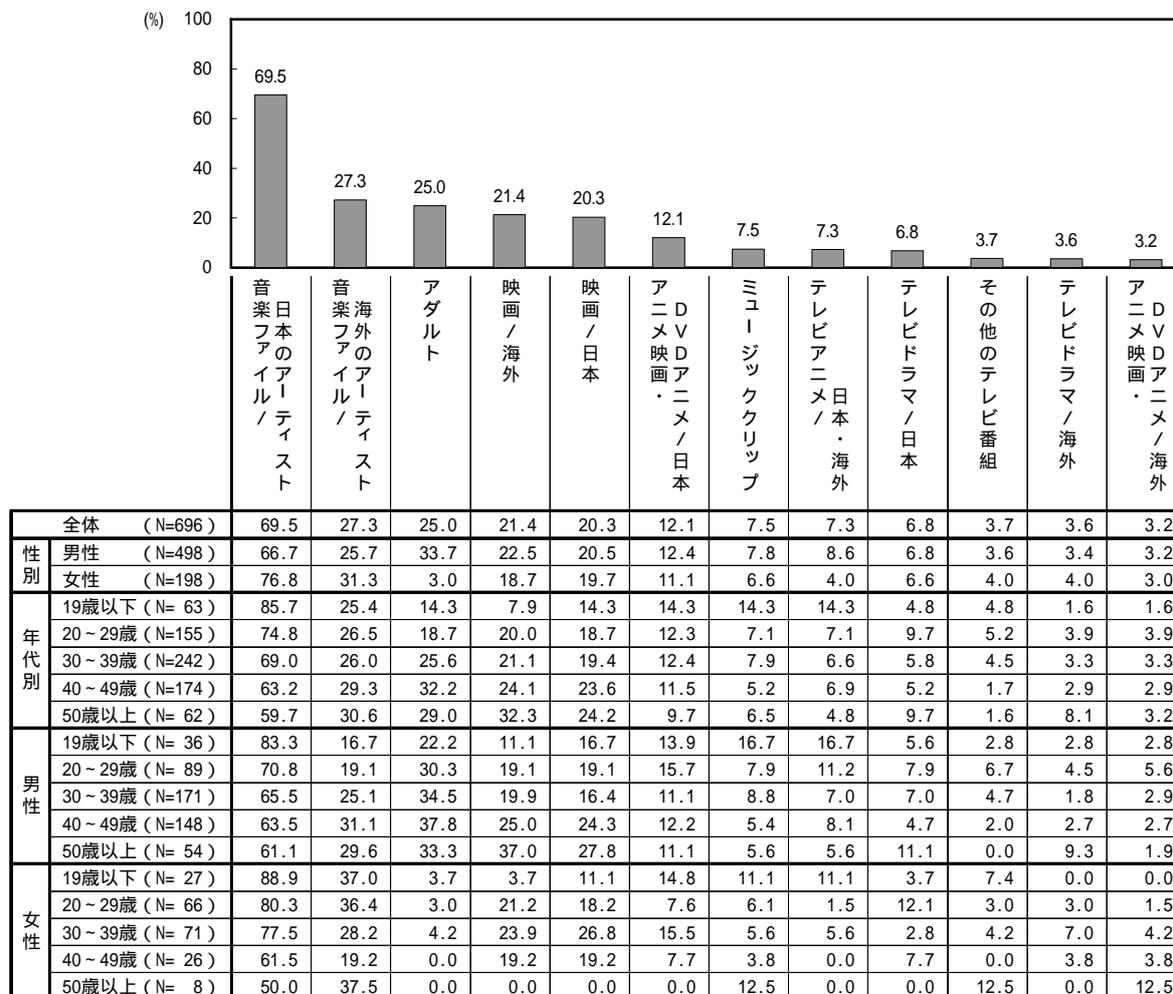
【図2-13】共有経験のあるファイルのジャンル(全体結果および属性別 / 共有経験者)



共有経験のある音楽関連／映像関連ファイルの種類は、「音楽ファイル／日本のアーティスト」が69.5%で圧倒的に多く、「音楽ファイル／海外のアーティスト」「アダルト」「映画／海外」「映画／日本」が2割台で続いている。

性別では、「音楽ファイル／日本のアーティスト」は男性よりも女性がやや上回っている。「アダルト」はほぼ男性に限られている。年代別では、「音楽ファイル／日本のアーティスト」は男女とも若年層ほど共有経験率が高い。一方、「映画」は内外を問わず男性は40代以上、女性は30代で相対的に高くなっている。

【図2-14】共有経験のある音楽関連／映像関連ファイルの種類（全体結果および属性別 / 共有経験者）

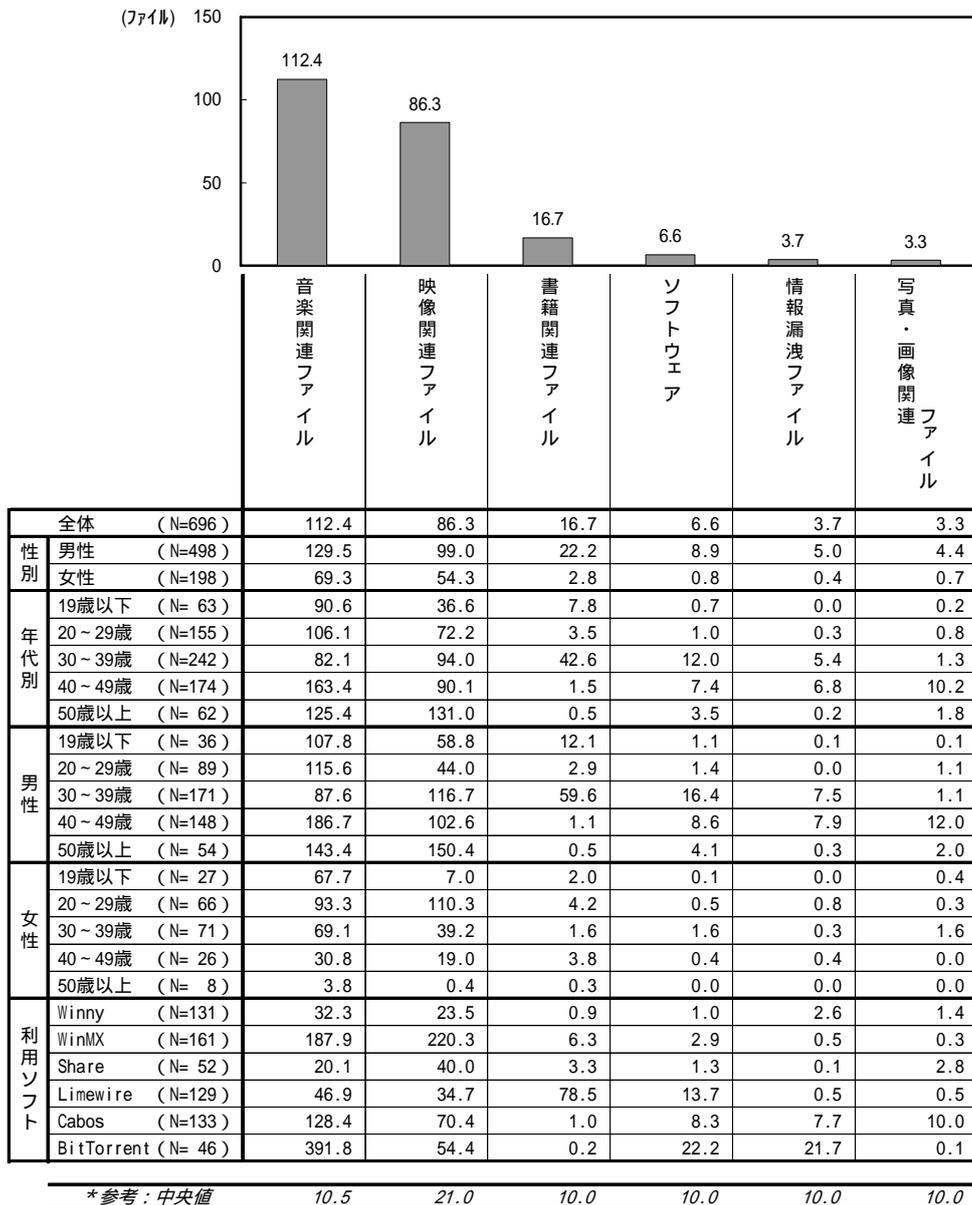


ファイルの共有数

ジャンル別では、『音楽関連ファイル』の平均「112.4ファイル」が最も多く、次いで、『映像関連ファイル』の「86.3ファイル」。

なお、属性別にみた各ジャンルの共有ファイル数の平均は以下の通り。

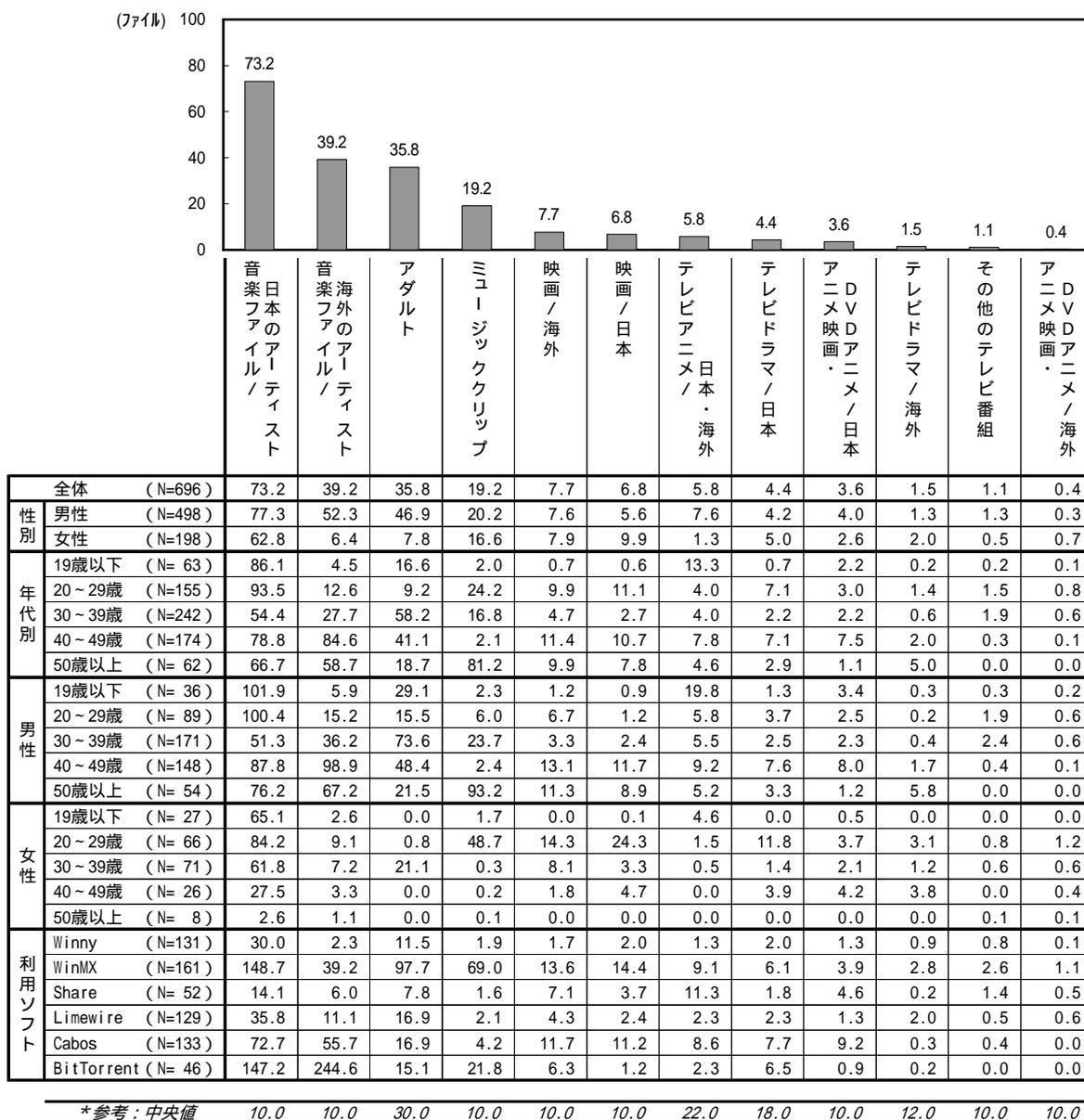
【図2-15】ジャンル別の共有ファイル数 ～平均～（全体結果および属性別／共有経験者）



音楽関連、映像関連ファイルの内訳では、『音楽ファイル/日本のアーティスト』の「73.2ファイル」が最も多く、同じく音楽関連の『音楽ファイル/海外のアーティスト』の「39.2ファイル」が次いでいる。一方、映像関連ファイルでは、『アダルト』の「35.8ファイル」が最も多い。

なお、属性別にみた各種類の共有ファイル数の平均は以下の通り。

【図2-16】音楽関連/映像関連ファイルの種類別の共有ファイル数 ~平均~ (全体結果および属性別/共有経験者)



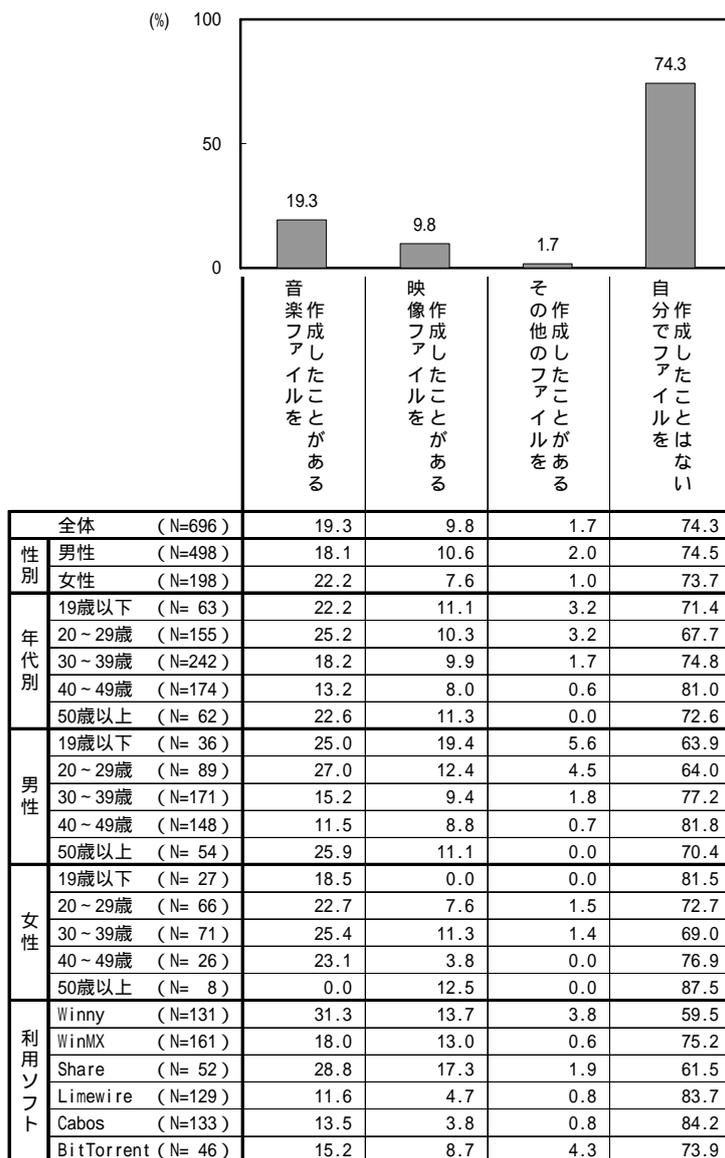
共有のためのファイル作成の経験

共有のためにファイルを作成したことがあるのは共有経験者の25.7%。作成したファイル種類は「音楽ファイル」が19.3%、「映像ファイル」が9.8%となっている。

性別でみると、作成経験がある比率はほぼ同レベル。「音楽ファイル」は女性が、「映像ファイル」は男性が、それぞれ相対的に作成経験者が多い。年代別では、男性は20代以下、女性は20～30代にそれぞれ作成経験者が多くなっている。

利用ソフト別では、WinnyとShareのユーザーに作成経験者が相対的に多い。

【図2-17】共有のためのファイル作成の経験(全体結果および属性別 / 共有経験者)



3. 過去利用者調査

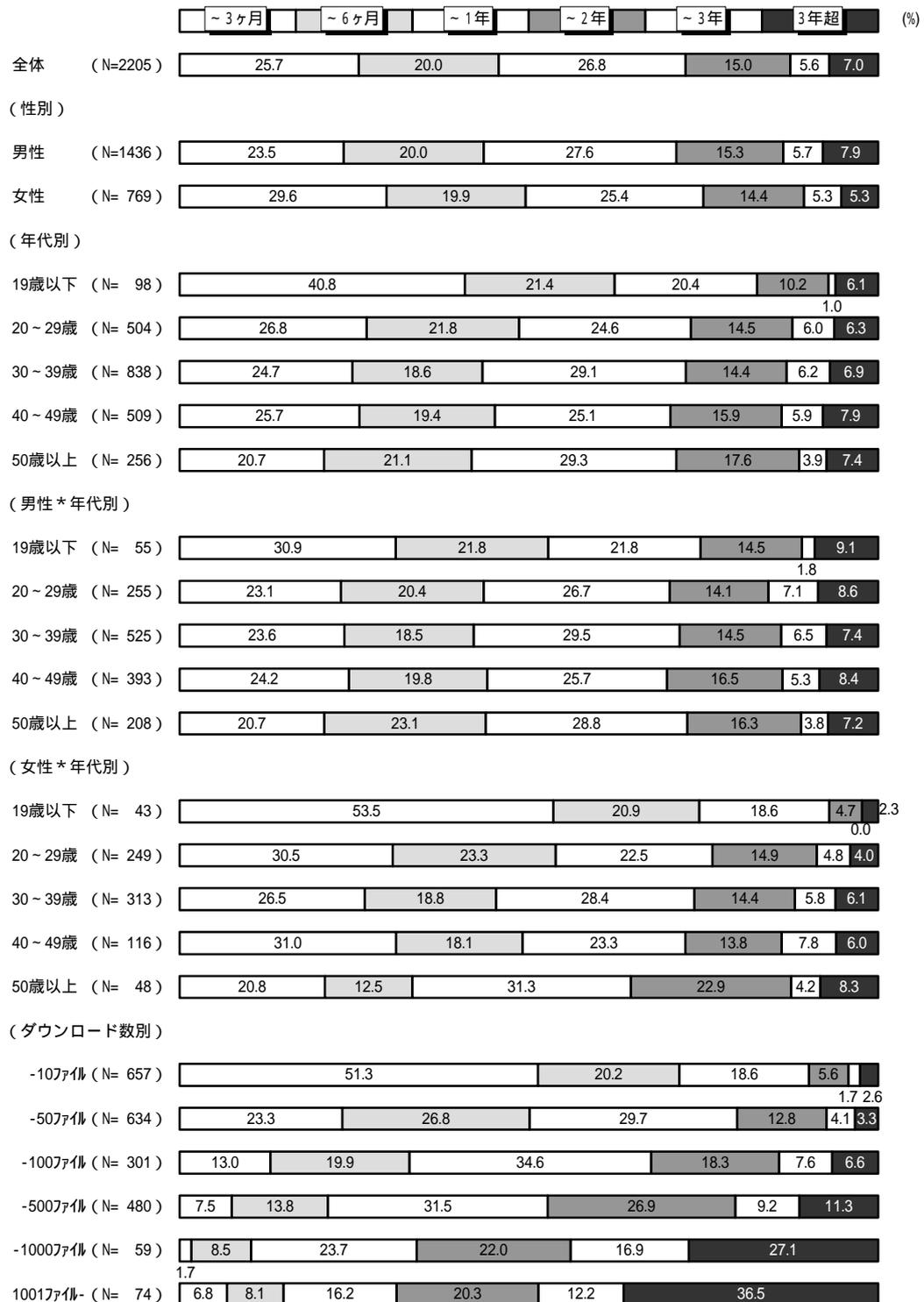
ファイル交換ソフトの利用期間

ファイル交換ソフトの利用期間は、過去利用者の7割以上が「1年以下」と回答。

性別では、「3ヶ月以下」の短期利用者は男性よりも女性に多く、年代別では「3ヶ月」以内で利用をやめた比率は男女とも10代で最も高い。

ダウンロード数別では、ダウンロード数が多い層ほど長期間の利用が目立ち、1001ファイル以上は「3年超」が3分の1以上を占めている。

【図3-1】ファイル交換ソフトの利用期間(全体結果および属性別/過去利用者)



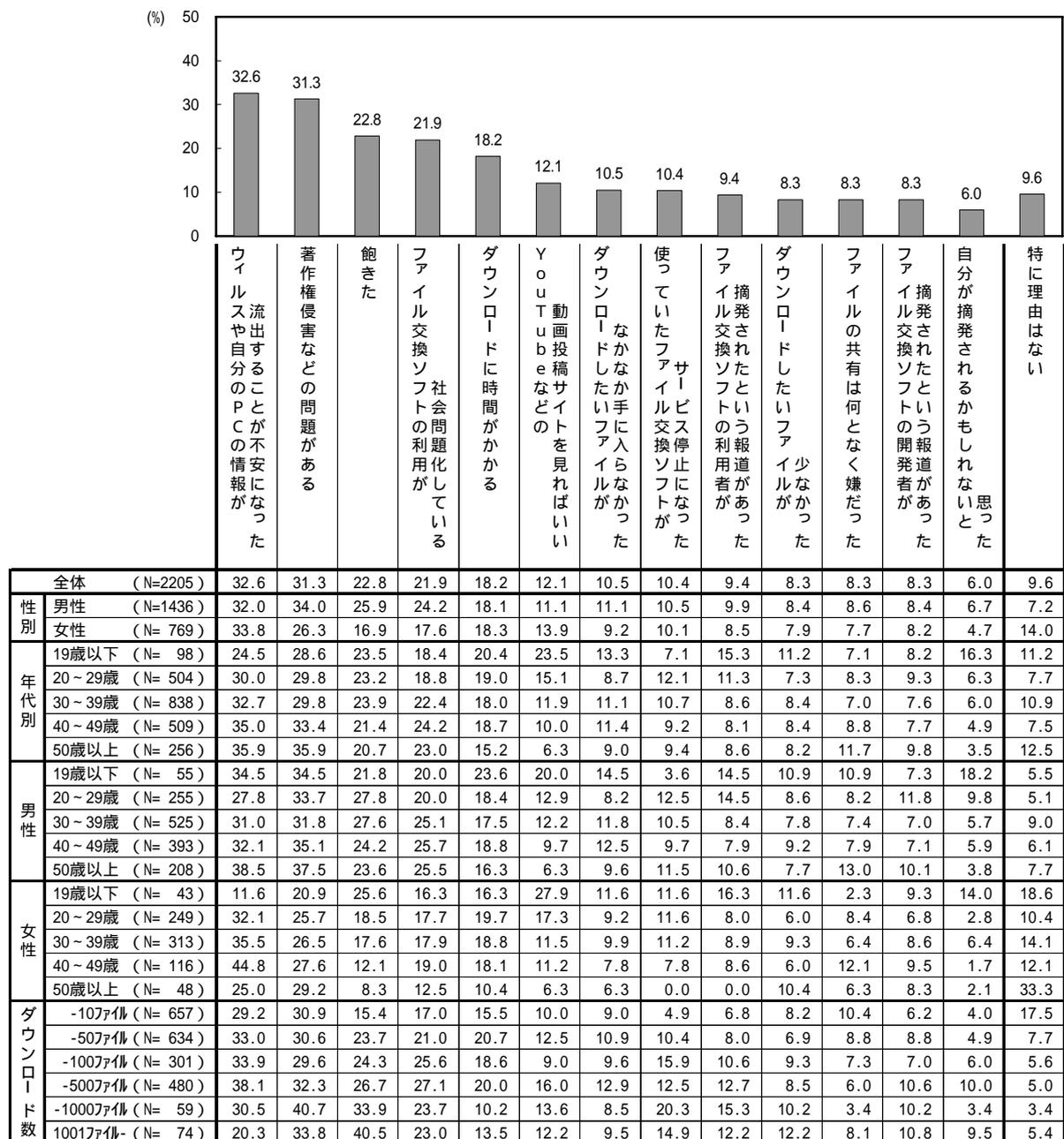
ファイル交換ソフトの利用をやめた理由

過去利用者がファイル交換ソフトの利用をやめた2大理由は、「ウイルスや自分のパソコンの情報が流出するのが心配になった」と「著作権侵害などの問題がある」ことで、それぞれ過去利用者の3割以上が挙げている。「飽きた」割合もそれなりに高いが、「ファイル交換ソフトの利用が社会問題化している」ことも相対的に大きな理由となっている。

性別でみると、「ウイルスや自分のパソコンの情報が流出するのが心配になった」ことは男女ほぼ同率だが、「著作権侵害などの問題がある」、「飽きた」、「ファイル交換ソフトの利用が社会問題化している」などは男性の方がやめた理由として高い比率を示している。一方、「特に理由はない」は女性の方がより目立つ。

ダウンロード数別では、ダウンロード数が多いほど「飽きた」との回答比率が高く、また、10ファイル以下は「特に理由がない」が11ファイル以上の層に比べ大きく上回っている。

【図3-2】ファイル交換ソフトの利用をやめた理由(全体結果および属性別/過去利用者)



* 全体平均5.0%以上

今後のファイル交換ソフトの利用意向

ファイル交換ソフトを「また利用したい」5.4%、「機会があれば利用したい」30.1%を合わせると、過去利用者の3分の1以上が利用意向を有している。

性別、年代別では、利用意向に特に大きな差はみられないが、ダウンロード数別では、過去にダウンロードを多くした層ほど、今後の利用意向が強く、501ファイル以上は過半数に達している。

【図3-3】今後のファイル交換ソフトの利用意向(全体結果および属性別 / 過去利用者)

